

報恩会 10月10日(火)

午後13時30分より ※午後からの法要のためお食事をすませてからお越しください

～開山忌、御先祖様への感謝報恩のお勤めを致しましょう～

●永代供養納骨法要 午後12時30分より

●塔婆先祖供養 ～御塔婆に家名を記入し御供養を致します。供養料3,000円～

●御志納供養 ～御施主名を本堂に掲示し、読上げのご供養を致します。供養料おこころざし～

お申し込みは月参りの際、もしくは御郵送の場合は、お申し込み用紙を返信用封筒にて御郵送頂き、ご供養料は郵便局の振込用紙をお使い下さい。



●開拓殉難者供養 ～北海道の開拓の礎となられた殉難者のご供養です～
午前11時30分より

御法話 芦別市 大興寺住職 北海道宗務所布教師 田中貫志 老師
午後13時00分より

道しるべ

宮の森 大乗院

秋号

大乗院寺報 令和5年9月
〒064-0958
札幌市中央区宮の森1263-3
電話(011)641-8904
FAX(011)631-0004
E-mail yakuou@triton.ocn.ne.jp
第93号

ある方がこう力説しました。
「彼が二刀流で活躍した朝は、社員がとにかく明るく元気だ。取引先も同じだから、仕事もはかどる。今のご時世、夢や希望の実現に感動することは、ほばない。まるで、暗い世の中に射す縷の光明のようだ。」
そう思うのも無理はない。今年は、コロナ禍が再燃し、異常な猛暑の中で物価高と増税に誰もがなげいています。景気回復、給与アップなどは夢なのか。遠いウクライナ戦争に「明日は我が身」論がまかり通り、戦争が身近に感じます。ただただ暗く苦しい。
そんなご時世に、大谷さんは結果を出しつつ、いつもファンに笑顔で感動を与えてきました。暗いニュースや円の暴落、政治、経済の信頼に苦しみ、今の日本国民にとっては、まさに「神様、仏様、大谷様」でした。大谷翔平選手ほど華やかなアスリートはいなかったでしょう。日本人だけではなく、世界中を魅了したのは事実。だから、神様なのでしょう。
大リーグは、かつて日本選手には遠く及ばない別世界でした。そこで投打二刀流でトップクラスの実績を残す大谷さんは、楽しみや希望や憧れでありましょう。

米 大リーグエンジェルスの大谷翔平選手が残念ながら負傷により残り試合すべてが欠場となりました。
今春のWBC以後、彼ほど国民に笑顔と元気を与えた人はおらず、とてもくやしかったのですが、先日報道された右肘のハイブリッド手術は最先端の新技术で無事成功という朗報が届き、世界中のファンから喜びの声が殺到しているようです。

神様、仏様、大谷様



住職 田中清元

しかし今年は大谷さんだけでなく、希望が薄かったサッカー、バスケット、ラグビーなども国際的実績を挙げています。
ドイツ、スペイン打破のサッカー、パリ五輪初出場のバスケット、バレーボールなどに、どれほど多くの国民が胸を躍らせ元気を貰ったことか。換言すると、国民はそれほど夢や元気を渴望している証左でもあります。
これら国際的に飛躍している団体、個人の最大の共通要素は、勝敗に関わらず、「笑顔」と「感謝」を欠かさないことです。かつての「悲壮」「後悔」「執着」とは無縁。「笑顔」が、人々にさらなる希望と元気を与えてくれるのです。
お釈迦様の教えに、「無財の七施」があります。財産や権力がなくても、心掛け一つで他人を幸福にし、自分もまた幸せになる七つの行いです。
その筆頭が「和顔施(わがんせ)」です。相手を思いやる優しい笑顔で人々に接することを論じています。「笑顔」と「感謝」とは相手を尊重し、大切に思う心の表現です。これは誰でも何時でも出来ることです。職場でも家庭でも友人間でも。あなたの笑顔が周囲の人を幸せにし、あなたの苦しみをも救うことになるのです。
翻つて、国民の生命と財産を守り、夢や希望を与え、それを実現する責務を持つのが日本人の為政者です。
今、人々が政治家に本当に期待しているのは、真摯に日本の為に働いてもらうことでしょう。しっかりと勤めて欲しいものです。世界的に躍進するスポーツ選手の「和顔施」に感謝をして皆さん各々益々のご活躍をお祈りもうしあげます。
合掌



報恩開山忌

令和5年10月10日(火)13時30分

古きを慕い「今」を生きる

どこの家でも、その家を築かれた御先祖様がいるように、お寺を築いたご先祖様を開山と呼んでいます。仏の真心を伝えるためにお寺を開かれ、代々の住職が受け継ぎました。また、それまでの住職を支えてこられた多くの皆様のおかげで、今もお寺があります。このような方々のご苦勞に感謝し、決意をあらためるため毎年大勢の方々をお招きして報恩の行事である開山忌が行われます。仏様や御先祖様がまさに今そこにおいでになると考えて心からおもてなしをする法要です。

塔婆先祖供養

御塔婆に家名を記入し御供養を致します。供養料三千元

御志納供養

御施主名を本堂に掲示し、読上げのご供養を致します。供養料おこころざし。

(お申し込みは月参りの際、もしくは御郵送の場合は、お申し込み用紙を返信用封筒にて御郵送頂き、ご供養料は郵便局の振込用紙をお使い下さい。)

年内の法要

●9月23日 秋彼岸法要 13時30分より

お彼岸の中日に御先祖様への感謝報恩のお勤めを致します。

●10月10日報恩開山忌 13時30分より

両祖様、御先祖様への感謝報恩のお勤めを致します。

●12月8日 釈尊成道会

お釈迦様がお悟りを開かれた日を記念した法要です。新本堂にて午後よりお勤め致します。

●12月31日 除夜法会～修正会

大晦日の午後11時45分より、世界一の大鑿を撞いてお勤め致します。行く年に感謝を捧げ、新たな年の無事を祈りましょう。年越しそばや甘酒、年始の施しものや開運グッズもありますよ。新たな年の始まりはお寺で迎えましょう!



活動のご案内

薬王寺では地域に密着したお寺を目指すため、様々な活動を行っております。皆さまのご参加、お待ちしております。

子ども空手教室

心と体を鍛えましょう
毎週月・木・土曜日
午後5時より
お寺

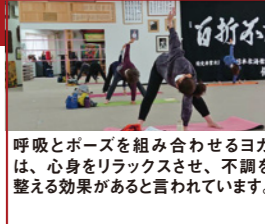
全道中学3連覇中



共に心と体を鍛え「自分力」を磨きましょう!初心者大歓迎です。いつでも見学に来てください。幼稚園のお子様から始められます。

ヨガ教室

心と体と向き合しましょう



呼吸とポーズを組み合わせたヨガは、心身をリラックスさせ、不調を整える効果があると言われています。

坐禅会

体と心を調えましょう!
毎月1日・15日
午前7時より
参加無料



忙しい毎日の中、静かな時間を過ごしませんか?坐禅は身と息を調え、心を調えます。初めてでも大丈夫!座りやすい服装でおいでください。

ご詠歌

仲良く楽しく唱えましょう

毎週金曜日
午後1時より
会費あり



ご詠歌を聞かれた事はありませんか?亡き人への追憶の思いに涙があふれます。歌の得手不得手は関係ありません。一緒にお唱えしましょう。

スキー少年団

心と頭と感性を磨きましょう



お寺では、住職の長女・亜実さんがお手伝いしているアルペンスキー少年団の指導も行っており、心と身体と感性を一緒に磨いてトレーニングに励んでいます。

編集後記

見方、考えを変える

今や急速に時代の流れが大きく変わりつつあります。ITの進化、AIの発展など、一見はとても便利な世の中になってきています。しかし、同時に失われたものも多く、厳しい指導の制約、コンプライアンス、道徳の欠如、これらは深刻な問題です。そして多くの若者たちが悩み苦しんでいる現実も。
何ごともゆきづまれば、まずは、自分の見方を変えることだと師匠から学びました。
我々はずっと自由・自在だと。視野を広く持ち、見方を変える中で、本当に正しい道が見えてくるのだと思います。
それが出来る人は、どんな難関も乗り越えていけるはずと感じています。

佛心塾の生徒たちとも沢山の練習、鍛錬を行って来ますが、壁にぶつかった時、人生で困難にぶつかった時こそ、見方を変えて、考えを変えて、謙虚におもつきり挑戦してほしい、そして、優しく逞しく誠実な大人になるための準備を、一緒に学んで行きたいと思えます。

院代 慎龍 合掌

新盆供養

8月15日

初めてお盆を迎える
御霊のご供養



午後四時三十分より今年初めてお盆を迎えられる仏様の為の法要を執り行いました。御詠歌がお唱え

される荘厳な中、御参詣の皆様がひとりずつ亡き人への追慕の想いを込めて灯明をお供え致しました。



盆提灯の灯る本堂にて梅花流詠讃歌の「新亡精霊供養御和讃」の歌詞を参詣者様にお配りし山内一同でお唱え致しました。

参詣者皆さんは配布された歌詞カードを目で追い、共に御唱和される方、目に涙を浮かべる方、各々御霊安らかれと手を合されました。

皆さんが建立された卒塔婆を受け取った田中清元住職は、一枚一枚丁寧に読み上げ御供養下さいました。



お盆法要

8月20日



薬王寺恒例の盂蘭盆会大法要が営まれました。

初めに北広島市龍仙寺清水常雄住職によりご先祖様

への感謝、盂蘭盆会の由来についてご丁寧に御法話頂きました。

次に当山護持会総代で株式会社太陽グループ・東原俊郎代表取締役会長よりご挨拶いただき、お寺とのご縁、そしてご先祖様への感謝について心温まるお話をいただきました。

大塔婆供養では、皆様が御供養を志し建立された六尺(およそ180cm)程もある大塔婆と四尺(およそ120cm)程の中塔婆をおおよそ750柱を大導師の当山田中清元住職、千走寺・村上秀典御住職、円龍寺・桑田龍二御住職の三人で一枚一枚すべてお読み上げ御供養を致しました。

最後にお役目の終わった御塔婆やお守り、お札などのお焚き上げ供養を致しました。

永代供養塔法要



四季折々の自然に囲まれた永代供養塔は、お寺だからこそできる安心の供養。末永くお寺がお守りいたします。

御住職活動スケジュール

8月19日、南区の真駒内霊園にてシベリア抑留関係者北海道慰霊祭を当山御住職が支部長を務める全国強制抑留者協会北海道支部が主催致しました。

抑留経験者二名を含む約50人が参列し、旧ソ連によるシベリア抑留などで命を落とした人々に哀悼の意を捧げました。



- 8月28日 中央区中央寺 大本山総持寺開山 太祖聖山紹瑾禅師 七百回大遠忌 北海道管区予修法要
- 29日 パークホテル 北海道曹洞宗 檀信徒護持会 曹洞宗北海道地区管区役員集会
- 9月4日 清田区禪福寺 二世寺族御通夜
- 9日 長崎県唐土寺 法華落慶法要
- 10日 岩手県高林寺 二十一世重興本葬儀 導師
- 12日 小樽市龍徳寺 龍徳六世重興祖庭大和和尚正當三十三回忌法要
- 14日 大本山永平寺 曹洞宗被差別戒名物故者追善供養法会
- 15日 大本山永平寺 同年修行者同安居物故者追悼法要



詳細はFaceBookでもご確認頂けます。

御住職のお孫さん三名が揃って初お勤め



今年はお住職のお孫さんで副住職の長男・裕元君(駒澤大学一年生)と次男・紘元君(静岡御殿場高校三年生)と三男・隆元君(宮の森中学三年生)が揃ってお勤めデビューを致しました。棚経では戒名がなかなか読めなかったり、作法も未熟なところもあり、ご迷惑をおかけする事もあったかと思えます。

彼らもいづれ成長し立派な僧侶として道を歩む、その第一歩として貴重な経験を積ませて頂きました事、心より感謝申し上げます。

また、例年以上の暑さの中、お寺に起こしてくださいまして誠にありがとうございます。今年は暑さが残ると言われておりますが、とはいえ北海道。寒さもすぐやってくるかと思っておりますので皆様どうぞご自愛下さい。皆様のご健康をお祈り申し上げます。



お盆前掃除とお下げのお手伝い



お盆の前の七月二十九日と、お墓参りの最終日の八月十六日のお下げの日に、婦人会、御詠歌講、有志の皆様にお手伝い頂き大掃除が行われました。お下げの日には空手教室の子ども達とお母さん達もお手伝い下さいました。お掃除後には皆様の御先祖様の御供養のお勤めをさせて頂きました。

《参加者の皆様》

- 西区 御法川 眸様
- 西区 深瀬由香里様
- 中央区 坂上トモ子様
- 中央区 鈴木ミエ子様
- 北区 赤坂ミエ子様
- 北区 羽澤 裕子様
- 北区 工藤 幸子様
- 南区 佐藤かよ子様
- 北区 播磨 真衣様
- 中央区 荒木かおり様
- 手稲区 葛西 紳宏様
- 手稲区 橋坂 神央様
- 南区 曾山 武則様
- 南区 松山 晃由様
- 南区 仏心塾 子供たち様

皆様ありがとうございました！

「住職より」

皆様本当に有り難うございました。15日の新盆供養、20日の総供養と多くの御参詣を頂きました。身の三毒(欲張らない、怒らない、愚痴らない)を捨てて、心を豊かに御先祖様に感謝をして、姿勢と呼吸を整えましょう。皆様の幸せをお祈り申し上げます。